

第39回テニス日本リーグ

開催要項

1. 主催 公益財団法人 日本テニス協会
 2. 主管 関東テニス協会 関西テニス協会
 3. 後援 日本経済新聞社
 4. 運営協力 一般社団法人東京都テニス協会 神奈川県テニス協会 一般社団法人兵庫県テニス協会
 5. 期日
 (1) 男子リーグ ファーストステージ 2024年12月 5日(木)～ 8日(日)
 セカンドステージ 2025年 1月22日(水)～26日(日)
 決勝トーナメント 2025年 2月14日(金)～16日(日)
 (2) 女子リーグ ファーストステージ 2024年12月 6日(金)～ 8日(日)
 セカンドステージ 2025年 1月25日(土)～26日(日)
 決勝トーナメント 2025年 2月14日(金)～16日(日)
6. 会場
 ◆第1会場:東京体育館(マット/室内4面) 決勝トーナメント
 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1-17-1 TEL:03-6380-4832(管理事務所)
 臨電:
 ■第2会場:横浜国際プールテニスコート(マット/室内5面) ファーストステージ・セカンドステージ
 〒224-0021 神奈川県横浜市都筑区北山田7-3-1 TEL:045-592-0453(管理事務所)
 臨電:
 ■第3会場:兵庫県立三木総合防災公園屋内テニス場
 (ブルボンビーンズドーム:ハードコート/室内5-7面) ファーストステージ・セカンドステージ
 〒673-0515 兵庫県三木市志染町三津田1708 TEL:0794-85-8413(事務所)
 臨電:

| 区分 | | 1stステージ [12月] | | 2ndステージ [1月] | | 決勝トーナメント [2月] | |
|------|-------------|---------------|------|--------------|------|---------------|------|
| 会場 | | 男子 | 女子 | 男子 | 女子 | 男子 | 女子 |
| 第1会場 | 東京体育館 | | | | | 8チーム | 6チーム |
| 第2会場 | 横浜国際プール | 9チーム | 6チーム | 9チーム | 6チーム | | |
| 第3会場 | ブルボンビーンズドーム | 9チーム | 6チーム | 9チーム | 6チーム | | |

※会場の都合により、試合会場を変更することがある。

7. 種目
 男子:前年度大会の残留チーム及び予選大会(全国A大会)から昇格した18チーム以内による実業団対抗リーグ戦並びにリーグ戦各ブロック
 上位4チーム計8チームによる決勝トーナメント。
 女子:前年度大会の残留チーム及び予選大会(全国A大会)から昇格した12チーム以内による実業団対抗リーグ戦並びにリーグ戦各ブロック
 上位3チーム計6チームによる決勝トーナメント。

8. チーム編成及び参加資格
 下記記載のチーム編成を満たす実業団であって上記7に該当するものが下記13に定める申込手続を行うことで第39回テニス日本リーグ(以下「本大会」)に出場することができる。

- * 男女共に、部長、監督及びマネージャー各1名。トレーナーは複数可とするが、部長、監督、マネージャーその他の(選手以外の)構成員と合計して8名以内とする。選手(補強選手を含む)は4名以上9名以内とする。また、各チームの連絡担当者は、上記のいずれかとして各実業団の構成員とされた者に限る。なお、上記のいずれかとしての各実業団の構成員としての登録は、1名の者につき1つの実業団(選手以外は、男女各1つの実業団)に限り認められる。
- * 男女共に、選手が、部長、監督、トレーナー又はマネージャーを兼任できる。
- * 各実業団の選手としての登録は、2024年10月1日現在及びそれ以降本大会期間中を通じて、以下①、②又は③のいずれかに該当する者に限り認められる。
 - ① 当該実業団の運営主体若しくは所属団体又はその連結決算対象の親会社若しくは子会社と直接雇用契約のある従業員。
 - ② JTA登録のプロフェッショナル選手又はJTA登録のない外国籍選手のいずれかに該当する選手で、当該実業団の運営主体若しくは所属団体又はその連結決算対象の親会社

若しくは子会社と所属契約を締結している選手。なお、JTA登録のない外国籍選手の出場は1回の対抗戦につき1試合とする。

- ③ 男女共に、学生である選手については、2024年10月1日現在及びそれ以降本大会期間中を通じて、いずれか1つの実業団において上記①又は②に該当する場合、かつ、2024年10月1日現在においてJTAプロフェッショナル登録又は登録申請を完了している場合、当該実業団の選手としての登録が認められる。
- * 女子の実業団においては、2024年10月1日現在及びそれ以降本大会期間中を通じて、以下の①、②又は③のいずれかに該当する者を、当該実業団における補強選手として登録することができる。また、当該実業団は、2024年10月1日現在及びそれ以降本大会期間中を通じて、当該実業団の拠点1箇所を都道府県単位で指定のうえ、JTA実業団委員会事務局（以下「本事務局」）所定の申請書を提出しなければならない。補強選手の出場は、1回の対抗戦につき1試合とする。
 - ① 当該実業団の拠点（都道府県）の在住又は在勤の社会人であること。
 - ② 当該実業団の拠点（都道府県）の中学・高校又は大学のいずれかを卒業している社会人であること。
 - ③ 当該実業団の運営主体又は所属団体の元社員又は元職員であること。
 - * 各実業団は、その構成員として登録した選手（以下「登録選手」）について所属地域に関係なく同一実業団内でベストメンバーを組むことができる。
 - * 各実業団における参加申込後のチームの選手の変更又は追加は、男子が2024年12月5日、女子が12月6日の監督会議で1名に限り許可する。
 - * 第38回テニス日本リーグに出場した実業団の登録選手であって、第63回全国実業団対抗テニス大会（ビジネスパル・テニス）にも出場した選手は、本大会においてはいずれの実業団の選手としても登録することはできない。
 - * 本事務局は、各実業団の運営主体又は所属団体等に対し、選手の参加資格確認の為、雇用契約又は所属契約が分かる契約書等の開示を求めることがある。

9. 試合方法

男子：2シングルス、1ダブルスの対抗リーグ戦、トーナメント

女子：2シングルス、1ダブルスの対抗リーグ戦、トーナメント

- * 但し、同一選手は、1回の対抗戦においてシングルス、ダブルスに重複して出場できない。
- * シングルのオーダー順位は、登録順とする。
- * シングルス・ダブルスとも、ベストオブ3セット ファーストセカンドセットはタイブレークセット（2タイブレークセット）、ファイナルセットは10ポイントマッチタイブレークとする。
- * 止むを得ない理由により、選手数が不足した場合でも、出来る試合は成立させる。

(1) 男子 [1st・2ndステージ] 18チームをレッド・ブルーの2ブロックに分け、各ブロック（9チーム）でラウンドロビンを行う。

[決勝トーナメント] 1st・2ndステージの各ブロック上位4チーム計8チームによるトーナメントを行い、優勝チームを決定する。5位決定戦及び7位決定戦を決勝トーナメント2日目の土曜日に行う。

[降格（次年度の出場資格）] 1st・2ndステージの各ブロック下位2チーム計4チームはリーグから降格する。各ブロックの上位7チーム計14チームが次年度の出場資格を取得し、各ブロック下位2チーム計4チームがそのストレート・インの資格を喪失する。但し、残留チームから不参加が出た場合その限りではない。

(2) 女子 [1st・2ndステージ] 12チームをレッド・ブルーの2ブロックに分け、各ブロック（6チーム）でラウンドロビンを行う。

[決勝トーナメント] 1st・2ndステージの各ブロック上位3チーム計6チームによるトーナメントを行い、優勝チームを決定する。5・6位決定戦を決勝トーナメント2日目の土曜日に行う。

[降格（次年度の出場資格）] 1st・2ndステージの各ブロック下位1チーム計2チームはリーグから降格する。各ブロックの上位5チーム計10チームが次年度の出場資格を取得し、各ブロック下位1チーム計2チームがそのストレート・インの資格を喪失する。但し、残留チームから不参加が出た場合その限りではない。

※男女とも不測の事態等による大会の延期・中止等の対応の要否はJTAの判断とする。

(3) 試合順序 試合順序は原則として、シングルス2・1、ダブルスの順とする。男子・女子とも原則として2面1対抗、3面2対抗とするが、会場の条件により1面1対抗とすることがある。

(4) 勝敗決定後のポイント打ち切り
決勝トーナメントは、勝敗決定次第ポイント打ち切りとする場合がある。

10. 審判 ソロチェア・アンパイアシステムで行う。但し、早朝又は夜間の場合はセルフジャッジもある。
決勝トーナメントは、別に決定する。

11. 使用球 ヨネックス TOUR PLATINUM

12. 表彰 (1) 団体 男子：優勝・準優勝・3位・4位・5位・7位・ベストマッチア賞・特別賞
女子：優勝・準優勝・3位・4位・5位・6位・ベストマッチア賞・特別賞
(2) 個人 最高殊勲選手・男女各1名(組)
最優秀選手・男女各1名(組)
優秀選手・男子4名(組)以内、女子3名(組)以内
敢闘選手・男子4名(組)以内、女子3名(組)以内
最優秀新人選手男女各1名(組)
ベストマッチア賞・特別賞

13. 申込方法 各実業団において、本事務局所定の申込用紙に必要事項(各実業団のチーム構成員の氏名を含む)を記入する。

申込締切

各実業団は、2024年9月25日(水)(必着)までに、本開催要項を承諾のうえ、必要事項記入(入力)済みの申込用紙(データ)を、下記の15記載の申込先に電子メールにより提出することで本大会への参加申込みを行う。

14. 参加料 男子：1,480,000円/チーム(参加料1,479,500円税込+ワンコイン制度500円)

女子：1,122,500円/チーム(参加料1,122,000円税込+ワンコイン制度500円)

※申込参加料の入金は、上記13の申込締切までに本事務局所定の銀行口座への振込送金の方法で行う(振込手数料は各実業団の負担とする)。また、入金後は、いかなる理由があっても返金しない。

本大会は、ワンコイン制度の対象大会です。参加にあたり、参加料とは別途、各種目ワンコイン制度金500円を負担願います。ワンコイン制度は(公財)日本テニス協会により制定された制度で、日本のテニス発展のため選手及びジュニアの育成強化を目的とするナショナルトレーニングセンターの運営を中心に地域トレーニングセンターの整備等への資金を大会参加者に広くご負担頂く制度です。「ナショナルトレーニングセンター(NTC)」及び「ワンコイン制度」について詳しくはHPをご覧ください。

ワンコイン制度ホームページ http://www.jta-tennis.or.jp/representation_from_Japan/tabid/202/Default.aspx

15. 申込先 本事務局(JTA実業団委員会事務局)

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-4-5 レイアード大手町ビル407

TEL：03-5280-3021 FAX：03-5280-3027 電子メールアドレス：jitugyou@eco.ocn.ne.jp

16. ドロー会議 2024年9月28日(土)13:30~14:00 会場：千代田区内会議室予定

17. その他

①本大会期間中における負傷等については、主催者加入の傷害保険の範囲内で補償する。

②【ドーピング検査について】

1.本大会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会です。

2.本大会に参加する選手(18歳未満の選手を含む。以下同じ)は、選手として登録される実業団が本大会に参加申込みを行った時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなします。18歳未満の選手については、本大会への参加により親権者の同意を得たものとみなします。

3.本大会に参加する18歳未満の選手は、親権者の署名した同意書を本大会に持参し携帯して下さい。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構(JADA)のウェブサイト(<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>)からダウンロードできます。18歳未満の選手はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出して下さい。なお、親権者の同意書の提出は18歳未満時に1回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出て下さい。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後7日以内にJADA事務局へ郵送にて提出して下さい。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとします。

4.本大会に参加する選手は、本大会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完

了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意して下さい。

5.本大会の内外での検査を問わず、血液検査の対象となった選手は、採血のため、競技/運動終了後 2 時間の安静が必要となるので留意して下さい。

6.日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容及びドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)にて確認して下さい。

[特記事項]

1. JTA (本事務局を含む) が、本大会への参加者から収集した企業情報又は個人情報及び写真・映像は下記の目的のみのために利用します。

●本大会又は本大会の運営のための各種会議等の案内を含む、本大会の開催又は運営のために必要となる使用。

●本大会のドローのための使用。

●本大会のパンフレット、ホームページ、ライブ配信、テレビ放、SNS等での使用。

2. 各実業団は、そのチームを構成する選手から、その個人情報を上記の目的で使用することについて、承諾を得たうえで、本大会への申込みを行うものとします。特に、以下の使用を予定しています。

●各実業団が、本事務局に対して、各実業団のチームを構成する選手について以下の事項を提供すること。

①選手名・個人写真・JTA ランキング・資格 (プロフェッショナルは明記)・戦歴

②生年月日・出身地・出身校

●上記の情報のうち、以下の項目を、本大会のプログラムに掲載すること。

①選手名・個人写真

②ランキング・資格・戦歴

③生年・出身地・出身校

3. 各実業団は、そのチームの構成員とする部長、監督及びマネージャーから、その個人情報を上記の目的で使用することについて、承諾を得たうえで、本大会への申込みを行うものとします。特に、以下の使用を予定しています。

●各実業団が、本事務局に対して、各実業団のチームの構成員とする部長、監督及びマネージャーについて以下の事項を提供すること。

①氏名・個人写真・肩書

②出身校

③連絡責任者の所属・住所・電話及び電子メールアドレス

●上記の情報のうち、以下の項目を、本大会のプログラムに掲載すること。

①氏名・個人写真・肩書

②出身校

トーナメントディレクター 矢澤 猛
トーナメントレフェリー 岡川 恵美子